



I'mPOSSIBLE とは

国際パラリンピック委員会公認教材 “I'mPOSSIBLE”

国際パラリンピック委員会は、学校教育を通じて、より多くの子どもたちにパラリンピックの魅力を伝えるために、世界各国のパラリンピック教育に活用できるよう、この教材を開発しました。教材の名前 “I'mPOSSIBLE” には、「不可能 (Impossible) だと思えたことも、ちょっと考えて工夫さえすれば、何でもできる (possible) ようになる。」という、パラリンピックの選手たちが体験するメッセージが込められています。

本教材は、テーマごとに 45 分の授業案をシリーズで構成しています。パラリンピックの歴史や競技を紹介したり、パラリンピックの価値を伝えたりすることで、知識を得ながら興味が自然と湧いてくる内容です。授業案は教室で行う座学と、競技を体験する実技があります。

体験に取り組む意義

パラリンピック競技を体験したことがある教師は少なく、授業で取り扱うことに不安や懸念があるという声が寄せられました。しかし、競技を体験する意義は、ルールや競技を理解するのみではなく、体験がきっかけとなり、以下のような気づきにつながられる教育効果があることです。(教育効果の例)

- ・スポーツを通して自然と障害についての理解を深めたり、知識を得たりする機会となる。
- ・特別な人、助けられるべき人という認識を覆し、障害がない人と同じように可能性をもつ人だという発想の転換につなげることができる。
- ・他の人との違いを気にせず、個性を尊重しあえる関係を築くことの重要性に気づくことができる。
- ・ゴールボール（視覚障害があってもできるスポーツ）などの体験を通して、的確な指示を出したり、相手の立場に立って物事を考えたりすることができるようになる。その結果、困っている友達にさり気なく手助けができるようになったり、助けが必要な時に頼みやすくなったりする。

●本教材における〈障害〉の表記について

近年、「障害」の表記における「害」という漢字表記について、さまざまな意見をふまえて「障がい」とひらがなで表記する場合が増加しています。本教材でもこうした動向を理解していますが、読み上げソフトを使用した教材の閲覧での利便性等を総合的に判断した結果、「障害」という漢字表記を使用しています。











I'mPOSSIBLE の使い方

本教材の構成

本教材では、本冊子（教師用ハンドブック）以外に、指導案や児童に配布するワークシート、授業で使えるスライドや映像などの参考資料もパッケージに含まれているため、手軽にパラリンピック教育に取り組んでいただけます。各資料の詳細を以下に記しました。ぜひ、ご活用ください。

構成物	サイズ	内容
教師用ハンドブック (冊子) 	A4	“I'mPOSSIBLE”の概要と、パラリンピックに関する基礎的な情報をまとめた資料です。 授業等を始められる前にご一読いただき、プログラム開始後も授業を行う上での参考資料としてご活用ください。
教師用指導案 	A4	各授業の進め方を記載した資料です。 授業の目的、1 時限での展開の仕方、準備物や他の資料への参照先などをまとめています。 ここで紹介する展開の仕方はあくまで例となりますので、クラスの状況や児童数に応じて、2 時限かけて展開するなど、適宜調整いただいて構いません。
教師用授業ガイド 	A4	「授業用シート」の補足情報がまとまった教師用の資料です。 「授業用シート」の各ページで伝えたいポイント、補足情報、児童への声かけ例などが記載されています。 ※座学の授業用のみとなります。
授業用シート 	PDF データ (A3)	授業の際、教室で児童に見せる資料で、スライドのデータと印刷した紙芝居形式のものがあります。 スライドのデータは、教室のモニターやスクリーンに投影して使用できます。投影が難しい場合には、紙芝居形式のものを使用してください。 すべての内容を網羅する必要はなく、児童の興味や関心に応じて、説明する順番を変えたり、内容を割愛したり、など自由にお使いください。
児童用ワークシート 	A4 または A3	授業で児童が使用するワークシートです。 座学や実技を通しての学びや感想、宿題などを書き込めるようになっています。
資料 DVD 	2 枚組	本プログラムの教材データと映像資料が入った DVD です。 【教材データ】 上記資料の PDF データが入っています。追加で資料を印刷される際などにご活用ください。 【映像資料】 授業で使用するパラリンピックや競技の映像、また教師が実技の進め方を確認できる映像が収録されています。



今回お届けする授業案

本教材は、[1：パラリンピックの価値]と[2：パラスポーツ]、という大きく二つのテーマに沿って構成されています。それぞれのテーマごとに、複数の授業用の教材を、2020年までに順次開発していきます。今回は第一弾として、以下の4授業分のセットをお届けしています。

■対象：小学校高学年以上を想定

■授業時間：各授業45分(1時限)設定 ※複数時間で取り組むなどのアレンジも可能

授業 No.	タイトル	概要・目的
1-1	パラリンピックって なんだろう?	パラリンピックの特徴や発展について学びながら興味関心を深め、パラリンピックが大切にする「価値」にふれる。
2-1	パラリンピックスポーツ について学ぼう!	様々なパラリンピックスポーツを知り、興味を持たせることでその意義を感じ、理解できるようになる。
2-2	シッティング バレーボールを やってみよう!	下半身に障害があってもできるように工夫された競技の体験を通して、「できることを最大限に活かして、目的を達成できるように工夫することの大切さ」について考える機会を作る。
2-3	ゴールボールを やってみよう!	視覚に障害があってもできるように工夫された競技の体験を通して、「普段とは異なる感覚を研ぎ澄まして目的を達成する面白さや、相手の立場に立ったコミュニケーションの大切さ」について考える機会を作る。

*今後順次お届けしていく教材に合わせて、本頁は更新されます。

